

「子ども会のしおり」02

子ども会では何をするのでしょうか

—めざそう子どもの手による子ども会—

●子どもたちは「社会的環境」

「自然環境」

「文化的環境」の中で成長します。

子ども会の活動は、3つの環境に触れ、体験し、学び、感受性、表現能力のある子を育てる活動です。



愛知県子ども会連絡協議会

専門指導者会編集

「子ども会活動」を進める

子ども会は、活動を通じて「自分で考え判断し実行できる子ども」「意欲的・創造的で思いやりのある子ども」に育ててほしいと願っています。

どのような活動を進めるときも、「子どもの手による子ども会」「役割分担し全員参加の原則」を守りましょう。

1) 子ども会の活動

子どもたちは集団での遊びや自主的活動を通じて成長します。育成会の、もっとも基本的な活動は、異なる年齢の子どもたちが群れ遊ぶ「場所」「時間」「仲間」を確保し、見守ることです。

＝大切な「話し合い活動」＝
会員みんなで知恵を出し合い
会をみんなで支えます。

役割を分担しながら活動を進めたり、10人前後の班で日常活動をするためには、よく話し合う事が必要です。しっかりした話し合いで、子どもが中心となった活動を進める事ができます。仲間とともに成長することができ、会の一員としての自覚も生まれます。

＝「定例会・日常活動・班活動」＝
会員のきずなを深めます。

子ども達のアイデアや要求と自主性を生かして進めましょう。地域の協力、お父さん、お母さんも楽しく気軽に協力してもらえ活動にしましょう。

(例) 毎月の清掃活動、学習会

＝「行事活動」＝
みんなの知恵と力を出し合い成長する活動です。

「子どもの手による子ども会」を意識的に進め、活動の原則を意識的に進めましょう。

(例) 季節の行事、自分たちで作る新しい行事

＝「安全教育・KYT」＝
子どもたちの安全能力を高め事故を防ぎます。

(「子ども会のしおり」9参照)

＝活動の輪を広げる「広報活動」＝
まわりの理解と支持を広げ地域全体の活動にします

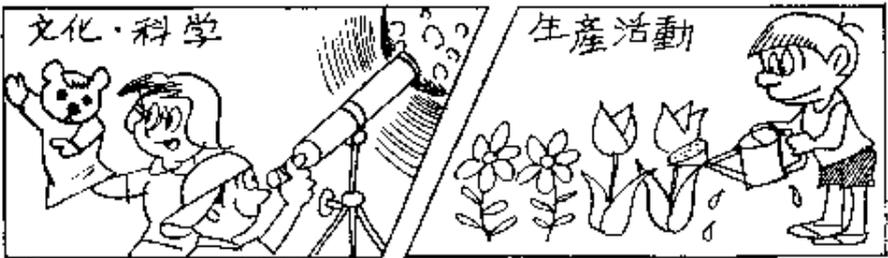
地域との交流を深め、子ども会活動の意義、成果を確認することができます。子どもたちの生き生きとした姿、成長し変化する様子を伝えましょう。

方法：新聞、回覧板、壁新聞、インターネットなど

子ども会の活動内容

子ども会の活動は様々な年齢の子どもたちが集まって群れ遊ぶ事が基本ですが、社会、文化、自然に係わる全てが活動の対象となります。どれかに分類されるものではなく、全てが絡み合っています。

- 1) 地域とのふれあい、社会への参加をすすめる
生産活動、社会貢献活動、三世代交流
障害を持った人たちとの交流
- 2) 文化的な活動
伝統行事、伝承遊び、学習会、など
- 3) 自然とふれあう活動
自然の中での遊び、キャンプ、自然観察
- 4) 体育的な活動
スポーツ、レクリエーション活動



子ども会の具体的な活動例

子ども会は子どもの発想を生かして、子ども自身が企画し実行する場です。

どのような内容で活動を進めるにも「子どもの手による子ども会」を意識的に進めましょう。

(1) 年中行事

日本には豊かな伝統文化があります

4月 入学進学を祝う会、春まつり、緑の週間

5月 子どもの日、母の日、バードウィーク

6月 歯の衛生週間、時の記念日、父の日

7月 七夕まつり、海の記念日

8月 子ども会の日、お盆、盆踊り

9月 お月見、敬老の日、動物愛護週間

10月 読書週間、体育の日、新聞週間

11月 文化の日、七五三の祝い、火災予防

12月 クリスマス会、年末
の大掃除、餅つき

1月 正月行事、書き初め
かるた会、たこあげ

2月 節分

3月 ひな祭り

卒業を祝う会、など



(2) 伝承遊び・創作遊び・創作活動

伝承遊び ゴム跳び，かくれんぼ，こま回し等

古くから有る伝承遊びは、異年齢の子どもが一緒になって遊ぶように決まり事ができています。

春 節句人形作り，こいのぼり作り

夏 七夕祭り飾り，夏休み工作会

秋 かかし作り，

冬 正月飾り作り，たこ作り，カレンダー作り，



創作遊び・創作活動

紙飛行機作り、折り紙、紙工作、陶芸、竹馬作り、水鉄砲作り、など

(3) 体育レクリエーション

軽スポーツ、レクリエーション、ニュースポーツなど

異年齢の子どもたちが楽しんだり、3世代交流を進めるためにはニュースポーツなどが適しています。

(4) 自然体験活動

自然活動を通じて、子ども達は創造性を養い、生きた認識を育てます。近くの公園にもいっぱい自然は転がっています。

(5) 学習文化活動の例

よい文学、演劇、絵画、音楽にふれる活動は心豊かな子どもを育てます。

自ら創作する活動は、創造力をたかめ、豊かな情操をやしません。

科学活動は科学への興味や関心を深め、科学的な能力・態度を養います。

ア) 共同学習＝地域の文化、自然についての学習

イ) 読書＝読書会、読み聞かせの会

ウ) 美術＝ポスター、写生会、折り紙の講習、工作

エ) 科学＝植物昆虫採集、ふるさと自然探索、
天体観測

オ) 新聞＝新聞の発行、壁新聞づくり

カ) 芸能＝童話、紙芝居、人形劇、おどり、劇

キ) 文芸＝詩・俳句・文集づくり、創作活動

ク) 伝統文化の継承

ケ) 地域の産業に触れ学ぶ活動、その他

(6) 生活活動

生活をするうえで必要な知識や技術、態度を身につけるための活動。

例) 「交通ルールを守ろう」「お年よりや身体の不自由な人に手を貸しましょう」など。調理・料理・お菓子作り、など

(7) 社会活動

地域社会について理解を深める学習や、地域社会との交流

ア) 社会見学

イ) 町や地域を知る活動

歴史、文化、風習、人物、
地理を調べる

ウ) 奉仕作業

地域の公園や公共施設の清掃



(8) 生産活動

物を作る喜びや働くことの尊さを自ら体験する。

* 田んぼ作り、花壇づくり、野菜づくり、地引き網体験、
林業体験など様々な活動があります。

(9) ボランティア活動など

障害者団体、ボランティア団体、社会教育団体
との共同事業などで、人に対する認識を深めます。

* 社会福祉協議会に相談してみましよう

(10) 交流活動・三世代交流・国際交流

例) 伝承遊びを親やシルバー世代から教えてもら
う。障害者と一緒に街を回り、バリアフリーにつ
いて考える。地域にすむ外国人との交流会

(11) その他社会生活にかかわる活動